

ともにさく、新潟

ニュース

部内資料

ともにさく、新潟 No37/7月16日

新潟事務所 〒950-0964 新潟市中央区細川原1丁目15-23 新光ビル2F
TEL 025-278-8939 FAX 025-278-8940
E-mail:tomonisaku@bf.wakwak.com



ともにさく、新潟 検索

うち越さくら in 北区 立ち見も出る 200人

新潟市北区の個人演説会には、200人が詰めかけ、会場からあふれました。野田佳彦元総理は、税率が何種類にもなることや富裕層優遇のポイント還元などをあげ、「今回の消費税増税は無理、おかしい」と訴えました。

森ゆうこ参議院議員は、夜8時まで街頭宣伝

個人演説会と同じ時間帯に森ゆうこ選対副本部長は、候補者カーで夜8時まで、豊栄を11ヶ所でスポット演説。どこの街宣場所でも何人もの人だかりが生まれ、拍手や声援で盛り上がりました。



▲「越後の3人娘」

「新潟生まれ」のポスターを致命傷に！

長岡市寺泊から、次のような報告が届きました。

当初、「うち越さんはどこの人？」という方が少なくありませんでした。いま「新潟生まれ 新潟育ち」のポスターに反感が徐々に始まっています。『新潟生まれ、新潟育ち』なんて言われると、ハラが立つね」「新潟の恥だよ」という人もいます。

「山口県と福岡県に付度した人に、『新潟生まれ、新潟育ち』なんてと言ってほしくないよね」と話しています。

「新潟生まれ…」ポスターを、相手陣営の致命傷にしましょう。

声かけが大切、どんどんひろげよう

- 「選挙区はうち越さくらさんをお願いします」というと、「付度はダメ！入れるよ」。
- 「若い人たちが、年金をもらえなくなるのでは…と心配。減らない年金にして！応援します」
- 「消費税10%は決まったんじゃないの？」という方に、「今回の選挙が最後のチャンス」「さくらさんを当選させて、消費税10%を中止させましょう」と訴え。
- 「今の世の中、不公平すぎる」「いままで投票に行ったことなかったが、今回はうち越さんに入れてくるよ」



西村ちなみ選対本部長「訴え」
地域連絡会議で緊急の会議を！
選挙情勢を議論し
行動提起を具体化しましょう

選挙情勢について、あれこれマスコミ報道が行われています。7月14日の選対本部会をふまえ、西村ちなみ選対本部長「訴え」を発表します。

安倍フェイクを ファクトチェック (5)

憲法審査会で

「議論する政党か、しない党か」(首相)

争点は、安倍改憲を許すかどうか

憲法審査会は、憲法一般を議論する場ではありません。国会法102条で「憲法改正原案」をつくる場です。国民はそんなことを望んでいません。だから、動かす必要はありません。

自民党の参院選公約には、「早期の憲法改正を目指す」とあります。安倍首相による9条改定を許すかどうか、ここに真の争点があります。